

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成19年>>

<週報> 第13週 (平成19年3月26日～4月1日)

発行日: 平成19年4月4日

<月報> 第3月 (平成19年3月1日～3月31日)

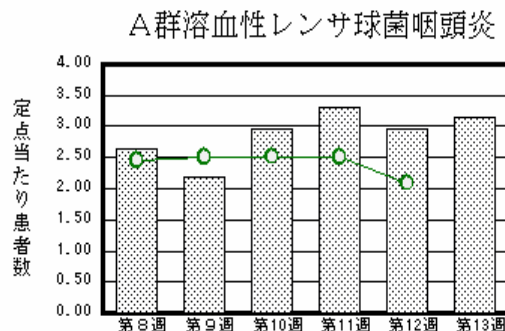
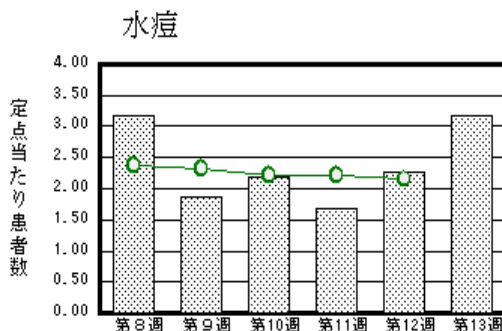
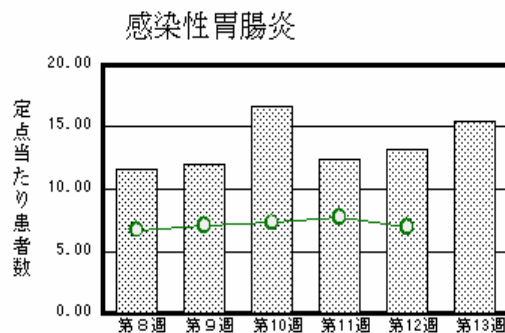
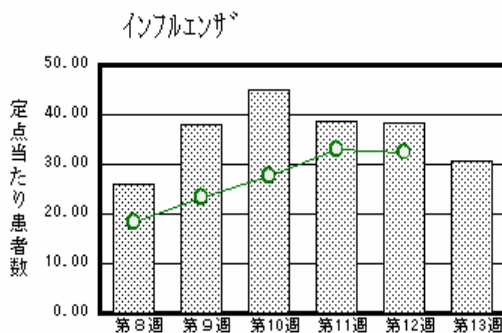
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 インフルエンザ984名(30.75名) 感染性胃腸炎339名(15.41名) 水痘70名(3.18名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎69名(3.14名) 伝染性紅斑20名(0.91名) ( )内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(984名) 感染性胃腸炎(339名) 水痘(70名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(69名) 伝染性紅斑(20名)
3. 【インフルエンザ】報告数は984名です。定点当たり報告数は減少しました(38.50名 30.75名)。地域別にみると奥越地区53.00名、福井地区35.00名、丹南地区34.38名、二州地区22.75名、坂井地区19.33名、若狭地区5.33名の順となっています。
4. 【感染性胃腸炎】報告数は339名です。定点当たり報告数は増加しました(13.14名 15.41名)。地域別にみると福井地区21.86名、二州地区18.33名、丹南地区16.00名、坂井地区9.33名、奥越地区8.50名、若狭地区3.00名の順となっています。
5. 【水痘】報告数は70名です。定点当たり報告数は増加しました(2.27名 3.18名)。地域別にみると二州地区7.33名、丹南地区3.80名、奥越地区3.50名、福井地区2.86名、若狭地区1.00名の順となっています。
6. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は69名です。定点当たり報告数は増加しました(2.95名 3.14名)。地域別にみると奥越地区8.00名、二州地区4.33名、坂井地区3.00名、福井地区2.29名、丹南地区2.20名、若狭地区2.00名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2007年第11週号(3月12日～3月18日)要点

発生動向総覧	< 第11週 > 伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向
注目すべき感染症	< 2月 > 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
病原体情報	< インフルエンザ > 第11週の定点当たり報告数は32.9となり、第2週以降10週連続して増加が続いている
速報	< 今週は該当記事はありません >
海外感染症情報	エジプトでの鳥インフルエンザ流行状況 / タンザニアでのリフトバレー熱流行
感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:報告はありませんでした。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成19年 第13週 平成19年3月26日(月)～平成19年4月1日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(12週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	385 35.00	58 19.33	91 22.75	16 5.33	159 53.00	275 34.38	984 30.75	1232 38.50	155045 32.46
小児科 (22)	RSウイルス感染症			1 0.33		1 0.50	2 0.40	4 0.18	4 0.18	357 0.12
	咽頭結膜熱	2 0.29				1 0.50		3 0.14	3 0.14	758 0.25
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16 2.29	9 3.00	13 4.33	4 2.00	16 8.00	11 2.20	69 3.14	65 2.95	6311 2.09
	感染性胃腸炎	153 21.86	28 9.33	55 18.33	6 3.00	17 8.50	80 16.00	339 15.41	289 13.14	20935 6.94
	水痘	20 2.86		22 7.33	2 1.00	7 3.50	19 3.80	70 3.18	50 2.27	6482 2.15
	手足口病	4 0.57				5 2.50	2 0.40	11 0.50	14 0.64	652 0.22
	伝染性紅斑	2 0.29	3 1.00			3 1.50	12 2.40	20 0.91	10 0.45	1789 0.59
	突発性発しん	3 0.43	1 0.33	2 0.67		1 0.50	6 1.20	13 0.59	10 0.45	1500 0.50
	百日咳									27 0.01
	風しん									12 0.00
	ヘルパンギーナ									103 0.03
	麻しん(成人麻しんを除く)									6 0.00
	流行性耳下腺炎	1 0.14						5 1.00	6 0.27	2 0.09
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				17 0.03
	流行性角結膜炎									444 0.70
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									6 0.01
	無菌性髄膜炎								1 0.17	5 0.01
	マイコプラズマ肺炎		*							193 0.43
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									7 0.02
	成人麻しん									9 0.02

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

\* 欄には定点はありません。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成19年第13週 平成19年3月26日(月)～平成19年4月1日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	8	6ヶ月未満	1		1	3	3									6ヶ月未満								
12ヶ月未満	11	12ヶ月未満	1	1		23	1	1		9						12ヶ月未満								
1歳	65	1歳	1		3	91	13		2	4						1歳								
2歳	67	2歳	1		5	55	19	3							2	2歳								
3歳	77	3歳		1	5	43	12	2	2							3歳								
4歳	76	4歳			7	24	10	2	4						2	4歳								
5歳	80	5歳		1	9	23	7	1	4						1	5歳								
6歳	81	6歳			7	19	3		6						1	6歳								
7歳	58	7歳			10	14	2	1	1							7歳								
8歳	53	8歳			3	9										8歳								
9歳	38	9歳			2	6			1							9歳								
10～14歳	111	10～14歳			10	12										10～14歳								
15～19歳	30	15～19歳				3										15～19歳								
20～29歳	59	20歳以上			7	14		1								20～29歳								
30～39歳	82															30～39歳								
40～49歳	36															40～49歳								
50～59歳	29															50～59歳								
60～69歳	13															60～69歳								
70～79歳	9															70歳以上								
80歳以上	1																							
合計	984	合計	4	3	69	339	70	11	20	13					6	合計								
前期計	1232	前期計	4	3	65	289	50	14	10	10					2	前期計					1			
当期間/前期	0.8	当期間/前期	1	1	1.06	1.17	1.4	0.79	2	1.3	***	***	***	***	3	当期間/前期	***	***	***		***	***	***	
増減数	-248	増減数			4	50	20	-3	10	3					4	増減数					-1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成19年3月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		4			1		2		3	4	2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	7	1	3				1		11	1	1				
合計	5	7	5	3		1		3		14	5	6	29	18		47
前期計	5	3	2	3				5		11	2	6	20	21		41
当期間/前期		2.33	2.5	1	***	***	***	0.6	***	1.27	2.5		1.45	0.86	***	1.15
増減数		4	3			1		-2		3	3		9	-3		6

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		2.00			0.50		1.00		1.50	2.00	2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	7.00	1.00	3.00				1.00		11.00	1.00	1				
合計	5	1.40	1.00	0.60		0.20		0.60		2.80	1.00	6	4.83	3.00		7.83
全国2月	956	1.00	1.34	0.34	0.48	0.28	0.21	0.70	0.17	2.32	2.20	465	4.14	0.79	0.10	5.03

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														3		3
1歳~4歳														8		8
5歳~9歳														1		1
10歳~14歳																
15歳~19歳		1	2							1	2					
20歳~24歳		4	1					2		6	1			1		1
25歳~29歳		1	1			1		1		3	1					
30歳~34歳			1	2						2	1			1		1
35歳~39歳																
40歳~44歳				1						1						
45歳~49歳		1								1						
50歳~54歳													1			1
55歳~59歳																
60歳~64歳																
65歳~69歳													1	1		2
70歳以上													27	3		30
合計		7	5	3		1		3		14	5		29	18		47
前期計		3	2	3				5		11	2		20	21		41
当期間/前期		2.33	2.5	1	***	***	***	0.6	***	1.27	2.5		1.45	0.86	***	1.15
増減数		4	3			1		-2		3	3		9	-3		6

\*\*\*は前期計が 0 のとき